

歌壇

寺尾 登志子 選

特選

マチユピチユもシギリヤロックも踏みし靴三年眠る靴箱の隅

小石川 中野 千鶴子

病みし手を毎夜グーパー百十回湯の中で煩惱に勝ち越し

本駒込 岡本 千晶

新しき簾をかけて夏を待つ引越騒ぎの喧騒去りて

千駄木 上杉 紀世子

入選

片足でミモザの莢さやを押さえつつ実を啄むは緑のインコ

千 石 菊地 正矩

梅雨なかに残しし御飯庭に置く「雀来いよ」と夫つまの背まろく

水 道 菅井 茂子

路の臺五本もコップに入れられて老いの話しの聞き役となり

千駄木 石井 禮子

来こし方をふりかへるかに今咲ける淡あはき五弁むくげの木槿の花は

本駒込 唐木 よし子

初夏の風はさみどり街路樹のアカシアの花肩に乗せ行く

大 塚 小出 風沙子

揚げ羽蝶の片羽だけが垂直に地面に立ちて風に遥ゆれおり

向 丘 高野 伸子

ひまわりは咲けども戦収まらず

マトリョーシユカの愁いある顔

音 羽 黒坂 進

令和4年度 第2回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

いとんぼ

糸蜻蛉また振りだしの草の先

向丘 丸岡 正児

七夕やビデオ通話の母笑顔

千石 菊地 正矩

ただならぬ梅雨最短の列島熱

本駒込 横塚 敏子

入選

蜘蛛の子を散らし始めしところなり

向丘 高野 伸子

だれ誘ふともなく潜る氷旗

千駄木 江川 盾雄

白蓮しらはすや斃れし人に風は添ひ

本駒込 岡本 千晶

虹消えしあとの窓際老おいふたり

大塚 奥山 興悦

サングラスずらし二度見の値札かな

関口 大久保 博

直線の朱なる稲妻車群れ

西片 中島 多津子

酒店の樽に飼ひをる金魚かな

小石川 中野 千鶴子